

第154回 愛知学院大学モーニングセミナー

ニューイヤーコンサート

「朝のバロック音楽」

～音楽世界旅～

**ヴァイオリン
ピアノ**

**熊谷 祥子
杉浦 里奈**

2019年1月15日



【熊谷祥子】（バイオリン）

東京音楽大学卒業と同時にベルギー王立歌劇場管弦楽団の一員として演奏活動を始める。ベルギーのみならずドイツ、フランス、チェコ、オランダ等にも演奏し、高く評価を受ける。1993年にはヘルムート・ビンシャーマン率いるドイツ・ゾリステンの一員として日本各地で演奏、レコーディングを行う。2010年文化庁主催のこどものためのコンサートを始め室内楽、ソロと広く演奏活動中。碧南市在住

【杉浦里奈】（ピアノ）

愛知県立明和高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。ショパン国際コンクールin Asiaを始め、多数のコンクールに上位入賞。2014年、2016年ソロリサイタル「音楽の花束」を開く。宗次ランチタイムコンサート、ミットランドスクエア音楽祭など多数の音楽イベントに出演。2018年には新垣隆氏との連弾共演にて好評を博す。演奏活動の傍ら、後進の指導にも精力的にあたっている。



ごあいさつ

便利な世の中になりました。

世界中の何でもお茶の間にながら手に入る、味わえることができます。

旅行するにも本当に短い時間ではるか遠くまで出かけることができるようになりましたが、目的地までの手段や過程を楽しみ、その土地でその空気の中で味わう楽しみはやはり一味違うのではないのでしょうか。

また、便利さゆえに、ストレスを生む原因にもなることもあるように感じます。

今朝の演奏会の中で、皆様のお気持ちをぐっとあげてくれるお気に入りの一曲を見つけていただけたらこんなにうれしいことはありません。

♪ フログラム ♪

★ アベマリア

バッハ(1685~1750)ドイツ

グノー(1818~1893)フランス

★ 四季より『春』第一楽章

ビバルディ(1678~1741)イタリア

★ ラルゴ

ヘンデル(1685~1759)ドイツ

★ 主よ人の望みと喜びよ

バッハ(1685~1750)ドイツ

★ シチリアーノ

★ イタリアンコンチェルト第一楽章

★ 亜麻色の髪の乙女
(プレリュード第一巻より)

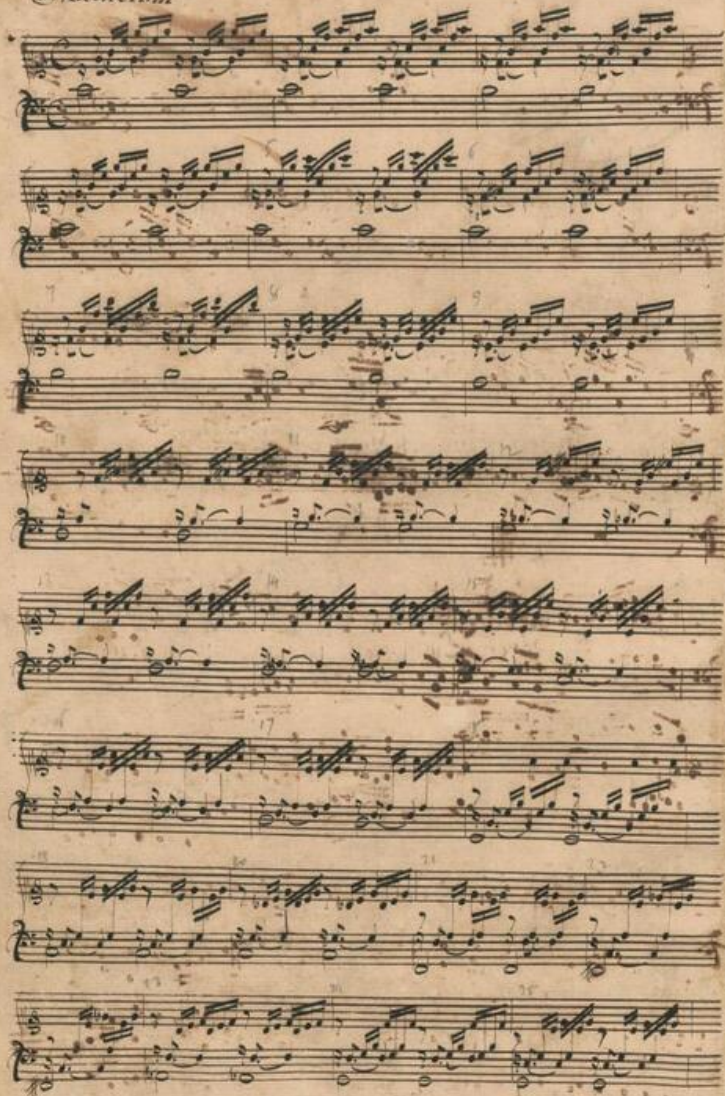
ドビュッシー(1862~1918)フランス

★ プレリュードOP28-7 イ長調 ショパン(1810~1849)ポーランド

★ 美しい青きドナウ

シュトラウス(1825~1899)オーストリア

Præludium



バッハの写楽譜《平均律クラヴィーア曲集第1巻》No. 1

♭ 音楽などなど ♭

そもそもドレミとは……

中世の中ほど1028年ごろ、グィード・ダレッツォという人が「聖ヨハネ賛歌」という歌の歌詞のそれぞれ最初の言葉の第一音節に音をあてはめました。

Ut queant laxis Resonare fibris Miragestorum Famili tuorum

Solve Polluti Labii reatum Sancte Johannes

Q:なぜUがDo(ド)になったか? Si(シ)はなぜないのか?

A:各節の最初の音節を取ったわけだが、「U」は口調をよくするために「Do」に、「Sancte Johannes」は聖ヨハネのフランス名「Saint Jan」から「Si」に変えられ、「ドレミファソラシド」ができたという。

ちなみに: ドレミファソラシド (イタリア語)
CDEFGAHC (英・独・仏・スペイン語)
ハニホヘトイロハ (日本語)

そもそも音楽とは……

音 → 声 楽 楽 → 器 楽

聖書より「はじめに言葉ありき」歌には言葉がある。神様の言葉をただしくつたえるために楽譜を持って歌うべきである。